

第1回（仮称）都の北学園 学校運営部会 議事要録

● 日時・場所・参加者

- (1) 日 時：令和2年10月8日（木）午後7時00分～午後8時00分
- (2) 場 所：赤羽会館 4階小ホール
- (3) 出席者：学校運営部会委員15名、傍聴者1名

● 議題

1 部会長・副部会長選出

- ・委員の互選により、部会長は神谷小学校校長に決定した。
- ・部会長の推薦により、副部会長は神谷中学校副校長に決定した。

2 当面のスケジュールについて

- ・当面の部会では、標準服及び学校用品について検討することの確認をした。

3 専門委員会の設置について

- ・学校運営部会における検討事項の中で、専門的集中的に検討する必要があるものについて、専門委員会を設置し検討を進めていくことで決定した。
- ・専門委員会の役割について、下記のとおり決定した。

①標準服

- ▶標準服に関する要望の集約の検討及び実施
- ▶標準服の選定方法の検討
- ▶業者への要望提出及び調整

②学校用品

- ▶指定品目の検討（※）
- ▶指定用品に関する要望の集約の検討及び実施
- ▶業者への要望提出及び調整
- ▶業者との試作品完成までの調整

※学校用品のうち、どの品目を学校指定用品（それ以外は推奨品）とするのかを検討

- ・専門委員会から部会へ報告する事項について下記のとおり決定した。

①標準服

- ▶標準服に関する集約した要望
- ▶標準服の最終的な選定方法

②学校指定用品

- ▶指定品目の検討結果

- ▶指定用品に関する集約した要望
- ▶サンプル品の提示
- ・専門委員会の構成は、学校教職員及びPTAとすることで決定した。

<本議題についての質疑応答及び意見>

○委員

専門委員会の人数はどのくらいになるか。

○事務局

具体的な人数は今後の検討事項としている。

4 指定用品について

- ・3の議題のとおり、当面は専門委員会で検討することで確認した。

5 標準服について

(1) 導入学年について

- ・1年生から9年生で標準服を導入することで決定した。

<本議題についての質疑応答及び意見>

○事務局

事務局からは、考えられる導入学年について3パターン提示する。その他のパターンでも良い。

案①：全学年

案②：7年生～9年生（中学生）

案③：5年生～（教科担任制導入時期から）

○委員

全学年、標準服というのが望ましいかなと思う。せっかく小中一貫校なので、小学生用と中学生用と違うかもしれないが、何らかの形で共通のものを作るのが望ましいのかなと個人的には思う。

○委員

学校行事等で一体感が生まれると思うので、全学年が良いと思う。

○委員

1年生のうちから制服っていうと結構お金がかっちゃうのかなという感もあるが、新校に制服で行くとなるとやっぱり同じ制服を着て通いたいかなと思う。1年生から導入の方が良いと思う。

○委員

途中からの導入でも良いと思ったが、やはり新しい学校として出発するとい

うことで、1年生からが良いと少し思う。

○委員

案③の5年からっていうのは、なぜ5年生からっていうのを教えていただきたい。

○事務局

都の北学園では5年生から教科担任制を導入することを決定している。教科担任制というのは、5年生の段階ではまだ一部の教科にはなるが、教科ごとに担任の先生がつくということになる。ここが小学4年生までと違いが生まれる学年になるという意味で、標準服を5年生からといった提案をしている。

○委員

最大の問題である買い替えといった問題からすると、案③の5年からが良いと思う。

○委員

案①が一番よろしいのではないかと思う。やはり、全校生徒が一体となって、何事にもがんばれるのではないかと思う。

○委員

標準服というのを指定すると学校には標準服しか着てこなくてはいけないのか、または柔軟に着てこない子がいても良いのか。

○事務局

標準服と制服の大きく違う点については、標準服はあくまでも強制ではないというところにある。あくまでも標準服を着て来ても、着て来なくても良いところが標準服。ただ標準服を導入している学校ではどの生徒も着て来ているというのが一般的である。

○副部長

神谷中学校で標準服を導入しており、標準服を着たくない生徒がいる場合は、学校長、教員、保護者、生徒と十分話し合ったうえであれば標準服でない服装でも構わないと思う。

○部長

前任校の王子第二小学校では、標準服を導入していたのでその経験をお話しさせていただく。1年生から標準服を着ており、外出時に一体感が生まれているように思う。また、コスト面では入学当初に2万円か3万円かかり負担があり、6年間の間で買い替えが必要となるかもしれないが、それでも洋服を毎日用意するより安価になるという保護者からの声をいただいていた。

○委員

1年生から6年生、9年生までということで、すごく多彩な異年齢活動が予測されるが、その中でやはり低学年の子どもが明らかに服装が違っていたりする

と、同じ活動するのに違和感があると思う。ただ不安もあり、低学年についてはデザイン、着やすいものである等、いくつか配慮もしていかなければいけないのかなと思う。個性については十分尊重すべきもので、服装は同じかもしれないが、学校運営の中で本当に個性が十分活かされるような学校であるべきと考える。

○部会長

標準服を導入することとなった場合は、子どもたちが活動しやすいように、専門委員会の方でまたデザイン等の話にはなってくると思う。その部分でいただいたご意見を活かして反映できればと思う。

ご意見が多かった案①というところが、人数が多かったので案①の形で標準服を決め、いただいたご意見をもとに今後専門委員会の方で中身について検討していくという形でいかがか。

○委員

(拍手承認～全員賛成)

(2) 標準服の選択について

- ・児童生徒の自由意思に基づいて、スカートやスラックス等を選択できるようにすることを事務局から報告した。

6 次回の部会について

- ・次回の部会では、専門委員会で協議した内容について報告する。